

平成 26 年度

年 報

あわらし郷土歴史資料館

平成 26 年度あわらし郷土歴史資料館事業報告

1. 組織

教育長	寺井 靖高
教育部長	道官 吉一
文化学習課長	笹井 和弥
館長（囑託）	能美 進（兼務）
館長補佐	橋本 幸久（考古学）
主査	関 典夫（事務）
主査	前田 健治（事務）
臨時職員	木下 哲夫（文化財調査専門員、考古学）
臨時職員	新井 英之（学芸員、文献史学）
臨時職員	滝川 順子（整理作業員）

2. 展示事業

（1）常設展示

①ふるさと楽習

縄文時代：高塚向山遺跡出土縄文土器等 弥生時代：伊井遺跡出土弥生土器等
 古墳時代：清王古墳群出土装飾品等 奈良・平安時代：茱山崎遺跡出土土器等
 つく る：伊井遺跡出土玉作り製品等 あらそう：溝江館跡出土土師質小皿

②テーマ別展示

須 恵 器：柿原窯跡出土須恵器 たたら製鉄：古代製鉄箱型炉の復元等
 越前 滝瓦：滝瓦の再現組み上げ等 ジオラマ：金津宿のにぎわい、河戸等

③本陣飾り物ギャラリー

No.	名 称	制作地区	制作年	備 考
1	川蟬	六日区	平成 26 年	市長賞
2	竹田川の鯉 登竜門	下八日区	平成 26 年	市商工会長賞
3	区楽漆器車～あわらへフ ィアット(ふらっと)～	天王区	平成 26 年	市観光協会 長賞
4	赤富士 朝焼の逆さ富士	稲荷山区	平成 26 年	
5	サルカニ合戦	上八日区	平成 26 年	
6	世界遺産安芸宮島大鳥居	坂ノ下区	平成 26 年	



川蟬
平成 26 年市長賞

7	奇跡の一本松	十日区	平成 26 年	
---	--------	-----	---------	--

④外面展示（駐車場側）

- 1) 郷土の祭 本陣飾り物：麒麟絵馬 十日区 平成 25 年度市長賞
- 2) 伝統の技術 越前瓦：滝瓦 3 点
- 3) 郷土の至宝 桑野遺跡出土石器・石製品タペストリー

(2) 企画展示

①春季企画展 「平成 24 年度本陣飾り物と素材（3）」

- ・内 容 平成 24 年度の金津祭の際に各区の本陣飾り物で実際に使用された素材を借り、順番に展示。最後に、旭区、水口区、八日区下、六日区の 4 区を紹介し、本陣飾り物ギャラリーに展示した 6 区と合わせて全 18 区の素材を紹介した。
- ・主な展示 台所用品、漆器、金たわし、陶器
- ・会 期 3 月 28 日～6 月 22 日
- ・入館者数 1,664 人



②夏季企画展 「あわら市のやきもの～先祖の生活を知る手がかり～」

- ・内 容 縄文時代から明治に至る各時代のやきものを展示し、当市における容器の変遷や地域性に触れ、常設展示を補完した。
- ・主な展示 多賀谷左近の墓出土の信楽焼壺等
- ・会 期 7 月 1 日～8 月 31 日
- ・入館者数 1,513 人



※展示解説シートあり

③秋季企画展 「樋山地区で発掘された製塩遺跡－北潟湖周縁の歴史と生業－」

- ・内 容 樋山遺跡は、嶺北地方では 2 例目の炉を伴う製塩遺跡である。樋山遺跡の調査成果を紹介するとともに、周辺採集資料や越前町厨海円寺遺跡出土資料らとの対比により、北潟湖周辺の生業及び嶺北地方の塩業について理解を深めた。
- ・主な展示 あわら市樋山遺跡出土品
(福井県教育庁埋蔵文化財調査センター所蔵) 等



- ・会 期 9 月 9 日～12 月 23 日

- ・入館者数 1,637 人

※展示解説シートあり

④冬季企画展 「北陸最大級の横山古墳群－神奈備山古墳とその系譜－」

- ・内 容 北陸最大級の横山古墳群で数少ない発掘調査事例であり、かつ越前最後の大首長墓である神奈備山古墳の出土品を中心

に、その系譜に迫った。

- ・主な展示 神奈備山古墳出土品
(福井県教育庁埋蔵文化財調査センター所蔵) 等
- ・会 期 平成 27 年 1 月 14 日～3 月 22 日
- ・入館者数 959 人
※展示解説シートあり



(3) テーマ展示他

- ①ミニ展示 「日本鬼師の会 創作鬼瓦展示」
 - ・内 容 同会に在籍している全国各地の鬼師の創作鬼瓦が一堂に会した作品展。
 - ・会 期 10 月 11 日～10 月 19 日
 - ・会 場 レストスペース
 - ・入館者数 270 人



3. 普及活動

(1) 講演会

①土器・陶器・陶磁の世界 容器は語る～人・土・炎の芸術～(夏季企画展関連)

- ・内 容 やきものの変遷について、市内から発見されたやきものの紹介も交えて講演した。
- ・日 時 8 月 25 日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・講 師 荻野 繁春(福井工業高等専門学校 嘱託教授)
- ・人 数 17 人



②古代の塩と人(秋季企画展関連)

- ・内 容 県内の製塩遺跡の発掘調査例、特に樋山遺跡の成果を中心に、古代の塩作りについて講演した。
- ・日 時 11 月 29 日
- ・会 場 市民文化研修センター 研修室 1
- ・講 師 鈴木 篤英(福井県教育庁埋蔵文化財調査センター 主任)
- ・人 数 34 人



③ふるさとの古墳(冬季企画展関連)

- ・内 容 福井県越前地方の古墳の変遷を、自身が調査した古墳の事例を話した。その後、展示を見学しながら資料解説も行った。
- ・日 時 平成 27 年 1 月 25 日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール



- ・講師 水野 和雄 (元福井県一乗谷朝倉氏遺跡資料館長)
- ・人数 74人

(2) 講座 (体験も含む)

①第1回ふるさと講座 あわら市の文化財 (その1 建造物)

- ・内容 市内の文化財の中で、建造物について紹介した。
- ・日時 7月27日
- ・会場 市民文化研修センター 研修室1
- ・講師 吉田 純一(市文化財保護委員長)
- ・人数 15人

②第2回ふるさと講座 あわら市の文化財 (その2 重要文化財 桑野遺跡出土品)

- ・内容 桑野遺跡出土の縄文時代のアクセサリーについて調査担当者が紹介した。
- ・日時 9月13日
- ・会場 市民文化研修センター 研修室1
- ・講師 木下 哲夫(当館文化財専門調査員)
- ・人数 6人

③第3回ふるさと講座 玉作～伊井遺跡出土未成品から～

- ・内容 弥生時代から古墳時代にかけての玉作りについて、管玉等を製作していたことがわかる伊井遺跡出土の各工程の品を元に紹介した。
- ・日時 10月11日
- ・会場 市民文化研修センター 研修室1
- ・講師 浅野 良治(永平寺町教育委員会 学芸員)
- ・人数 10人

④第4回ふるさと講座 金津奉行平本良充と北潟

- ・内容 金津の平本奉行と北潟地区の関わりについて紹介した。
- ・日時 12月13日
- ・会場 市民文化研修センター 研修室1
- ・講師 関 章人(市文化財保護委員)
- ・人数 24人

⑤第5回ふるさと講座 あわら市の文化財 (その3 史跡－柵古墳・横穴式石室－)

- ・内容 県指定史跡・柵古墳 (石室) に至る横穴式石室について遺跡調査員が紹介した。
- ・日時 平成27年2月14日
- ・会場 市民文化研修センター 研修室1
- ・講師 橋本 幸久(当館館長補佐)
- ・人数 15人

⑥第6回ふるさと講座 宿場あれこれ－細呂木宿から金津宿へ

- ・内容 あわら市内の宿場について紹介した。
- ・日時 平成27年3月14日

- ・会 場 市民文化研修センター 研修室1
- ・講 師 由水 勇(市文化財保護委員)
- ・人 数 33人

⑦勾玉作り体験

- ・内 容 親子が協力して勾玉作りを行った。
- ・日 時 8月3日
- ・会 場 郷土歴史資料館整理室
- ・人 数 6人



(3) 出前授業、出張講座、展示解説

①出張講座

No.	講座名	テーマ	日 時	担 当
1	あわら市役所庁内職員 研修(文化学習課)	知っていて損はない あわら市の歴史	平成27年 2月26日	橋本 幸久

(4) その他

①アンケート

市内神社境内の石造物に関するアンケート

- ・期 間 7月～
- ・対 象 市内全行政区

②児童・学生等調査活動

総合的な学習「地域調べ」(金津城・溝江氏の歴史)

- ・日 時 7月29日
- ・調 査 者 金津中学校1年生3人

③情報発信

- 1)市広報紙に「資料館だより」の専用コーナー(半頁)掲載開始
8月号～
- 2)市ホームページに専用ホームページ開設
12月1日～
- 3)「あわら市郷土歴史資料館だより」Vol.1を発行
平成27年1月～インターネット上で公開、館内で配布

4. 資料保存・活用事業

(1) 資料受入

①寄託

No.	資料名	点数	受入日	所蔵者
1	天爵大神幟旗(箱付)	1点	平成27年2月21日	浄泉寺
2	天爵大神拝領木杯(箱、文書1点付)	1点		

3	加賀市大聖寺関連文書	1式		
4	明治12年、13年全国職官録	2冊		
5	江戸時代絵地図	1冊		

(2) 資料利用

No.	資料名	点数	内 容	日 時	利用者
1	桑野遺跡出土品 石製品 画像	1点	画像利用：『別冊太陽 日本美術史入門』に掲載	10月下旬発行	株式会社平凡社
2	糸車	1点	貸出：国語の物語の学習用教材として	平成27年1月16日 ～1月31日	伊井小学校 校長
3	吉崎山古絵図 画像	1点	画像利用：『戦国歴史旅ガイドブック (仮)』に掲載	平成27年3月末発行	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会

5. 研究事業

(1) 刊行物

- ①名 称 あわら市のやきもの～先祖の生活を知る手がかり～ 展示解説シート
発行年月日 7月1日
- ②名 称 樋山地区で発掘された製塩遺跡－北潟湖周縁の歴史と生業－ 展示解説シート
発行年月日 9月9日
- ③名 称 北陸最大級の横山古墳群－神奈備山古墳とその系譜－ 展示解説シート
発行年月日 平成27年1月14日
- ④名 称 重要文化財【桑野遺跡出土品】－白色材例を中心として－ 春季特別展示解説

6. 利用状況

月	男性 (人)				女性 (人)				計 (人)	開館日数
	小学生以下	中高生	大人	小計	小学生以下	中高生	大人	小計		
4	69	4	170	2436	87	1	215	303	546	25
5	67	14	126	207	65	17	127	209	416	26
6	135	12	157	304	131	17	214	362	784	24
7	193	45	231	469	153	32	244	429	898	26
8	103	21	208	332	130	13	140	283	615	26
9	110	7	124	241	93	4	157	254	495	24
10	54	8	163	225	61	21	149	231	456	26

11	152	17	158	327	113	11	133	257	584	25
12	44	2	61	107	46	6	48	100	207	23
1	46	7	196	249	67	14	117	198	447	23
2	35	10	117	162	42	13	96	151	313	23
3	34	9	161	204	45	22	115	182	386	255
計	1,042	156	1,872	3,070	1,033	171	1,755	2,959	6,147	296

7. 文化財保護事業

(1) 主な事業

①指定文化財関係

No.	内 容	時 期	備 考
1	吉崎御山清掃管理業務	通年	・お山史跡保存会委託
2	本荘春日神社本殿 保存修理	通年	・3ヶ年事業（平成25～27年度）の2年目（県費補助事業）補助率：県1/2、市、県補助の1/2以内
3	雨夜塚 説明板修繕	4月～5月	
4	旧北陸道草刈り業務	7月～8月	・市シルバー人材センター委託
5	柿原窯跡 標柱取替	11月	
6	旧北陸道砂利敷設	12月	
7	龍沢寺庭園 標柱取替	平成27年3月	

②未指定文化財関係

No.	内 容	時 期	備 考
1	多賀谷左近石廟石材運搬	5月	・柿原の個人倉庫へ搬入
2	多賀谷左近石廟構成石材のCADデータ化業務委託	12月	・建築デザイン工房委託

(2) 文化財調査

①指定文化財関係

No.	文化財名	時期	調査者	備 考
1	朱銀振分塗伊予札二枚胴具足	11月5日	西岡 文夫 (西岡甲房)	・市指定文化財（工芸）の修理に向けての調査
2	西国三十三ヵ所観世音	平成27年 3月10日	市保護・吉田委員長	・市指定文化財（彫刻）の1月25日付け修理要望に対する現地確認

(3) 文化財指定・登録

No.	名 称	分類/種別	区分	所在	指定日	備 考
1	指中の板碑	有形文化財 歴史資料	市指定	指中	平成 27 年 3 月 10 日	

8. 埋蔵文化財

(1) 埋蔵文化財行政

No.	内 容	時 期	備 考
1	埋蔵文化財発掘届出収受と進達	その都度	10 件
2	工事立会・試掘調査	その都度	立会 4 件、試掘調査 1 件（清間遺跡）
3	各種開発行為等意見照会・回答	通年	8 件（うち覚書締結 2 件）
4	埋蔵文化財包蔵地照会・対応	通年	30 件（うち包蔵地内 12 件）
5	建築物確認申請意見照会・回答	通年	件（うち意見回答 13 件）

(2) 発掘調査

①清間遺跡

調査期間：7 月 22 日～9 月 17 日

調 査 地：清間地係

調査面積：825 m²

時 代：古墳・古代・中世

担 当：橋本 幸久、木下 哲夫

概 要：新工場建設に伴う発掘調査で、調査地は、伊井小学校校舎の北方、竹田川すぐ南側の道路沿いの水田である。協議の結果、試掘調査時に遺構等が密に確認された伊井小学校寄りの南側は避け、北側に建設地を変更した。確認した主な遺構は、井戸跡 1 基と土坑 14 基、溝 2 条、小穴等でした。出土遺物は、木製曲げ物井筒、土師器片などコンテナバット約 1 箱分にとどまった。



清間遺跡調査区全景（東から）



井戸跡東半部曲げ物井筒検出状況（西から）

9. 文化財保護委員会

委 員 長 吉田 純一（建築学）

副委員長 由水 勇（郷土史家）

委員 山田 輝男 (郷土史家)
 関 章人 (郷土史家)
 坂野 尚 (郷土史家)
 有馬 行之 (郷土史家)
 藤井 さち江 (郷土史家)
 伊戸 君枝 (郷土史家)
 吉村 幸夫 (郷土史家)
 長谷川 勲 (郷土史家)

①第1回

・日時 4月24日
 ・議題 平成26年度文化財保護事業計画

③第3回

・日時 9月11日
 ・議題 石造物の調査

⑤第5回

・日時 平成27年3月19日
 ・議題 平成26年度文化財保護事業報告について
 その他活動

①指定文化財巡回

・日時 6月5日
 ・行先 本荘春日神社、多賀谷左近の墓、同石廟石材置き場、熊坂専修寺跡、熊坂大仏、雨夜塚

②県外視察研修

・日程 9月26日～27日
 ・行先 富山県(瑞龍寺、勝興寺、高岡市万葉歴史館、氷見獅子舞ミュージアム、となみ散居村ミュージアム、富山市郷土博物館)、石川県(慈雲寺)

②第2回

・日時 6月5日
 ・議題 文化財保護委員の活動

④第4回

・日時 12月18日
 ・議題 市指定文化財の諮問に係る審議
 (石塔 1基)

10. 市民文化研修センター

(1) 貸室各面積と使用料

室名	面積	1時間当たりの使用料(冷暖房使用時)
大ホール	125.76 m ² ・約9.4m×12.9m	300円(390円)
研修室1	64.48 m ² ・約7.1m×8.7m	250円(320円)
研修室2	32.60 m ² ・約4.3m×7.1m	200円(260円)
和室	33.05 m ² ・17.5畳	

(2) 利用者数と利用回数

月	利用者数	利用回数	減免状況
---	------	------	------

			100%	50%	減免なし
4月	1,303	87	16	60	11
5月	1,177	79	16	47	16
6月	1,170	78	16	51	11
7月	1,239	88	17	57	14
8月	1,084	80	20	49	11
9月	1,260	85	17	52	16
10月	1,428	87	21	53	13
11月	1,000	65	16	36	13
12月	893	58	11	30	17
1月	1,066	68	10	36	22
2月	854	61	8	31	22
3月	1,139	70	14	40	16
計	13,613	906	182	542	182

(3) 主な利用団体

No.	利用団体等	利用日・時間・会場
1	社交ダンス研究会練習及び講習	毎週火曜日 14:00~17:00 (大ホール)
2	能楽・太鼓と謡の稽古(呂扇会)	毎週水曜日 10:00~12:00 (和室)
3	吟舞練習	毎週水曜日 13:30~15:00 (大ホール)
4	書道教室	毎週水曜日 13:30~17:30 (研修室1) 毎週木曜日 13:30~17:30 (研修室1) 毎週土曜日 15:00~17:00 (研修室1)
5	文化祭芸能発表練習(好友ダンスクラブ)	毎週水曜日 19:30~21:30 (大ホール)
6	健康維持・リハビリのための社交ダンス	毎週金曜日 14:00~17:30 (大ホール)
7	英会話教室	毎週土曜日 10:00~12:00 (和室)
8	民謡学習(あわら市民友会)	毎月第1~第3木曜日 19:30~21:30 (研修室1)
9	古文書学習	毎月第1・第3水曜日 13:30~15:30 (研修室2)
10	民踊(金津民踊クラブ)	毎月第1・第3金曜日 19:30~21:30 (大ホール)
11	3B体操	毎月第2・第4水曜日 10:30~11:30 (大ホール)
12	相談支援(福井県自立促進支援センター)	毎月2回(不定期) 約1時間(研修室2)
13	空手教室(3月)	毎週木曜日 19:30~21:00 (大ホール)

